

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372300745
事業所名	グループホーム町屋

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	近隣の方とは、もともと馴染みの関係でもあるため、地域の方との交流の機会が つくられている。ボランティアの方との交流の他にも、近隣で行われている関連事 業所のカフェを通じた交流も行われている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	会議に際には、利用者の生活状況等について報告しており、出席者との意見交 換が行われている。また、会議に市職員が出席していることで、定期的な情報交 換にもつながっている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	運営法人の事務室が当ホーム内にあることで、市職員とは法人の職員を通じて 情報交換が行われることもあるが、介護事業所との連絡会等の際には、ホーム管 理者も参加し、情報交換等につなげる取り組みが行われている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	行事等を通じた家族との交流の他、運営法人でアンケートを行っており、意見や 要望等の把握が行われている。また、毎月の利用者毎にまとめられたホーム便り の作成が行われている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出し
ていること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず
出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の
実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と 地域のつきあ い	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団な どの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知 症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進 会議を活かし た取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行ってい る。
4. 市町村と の連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関 する利用者、 家族等意見の 反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、そ の改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	○	○	○	○	○	◎		